

● ● ● 旧甲州街道を歩く⑤ ● ● ●

日 時:2020年1月19日(日) 天候:晴れのち曇り 22000歩 約16km

集 合:JR中央線日野駅 10時

コース:日野駅→日野台→大坂西公園→大和田橋→横山町→信松院→追分→千人町→陵南公園→高尾駅

参加者:平山(L) 畠(SL) 勅使河原 平石 熊坂 高橋文 小林 清水正 小島 高橋友 吉田敬 山本 計12名

前日とは打って変わり朝から青空となり、一日延ばして大正解でした！急な変更で参加者が少なくなりましたが、12名の精鋭が顔を揃えました。このシリーズも今回が5回目、この日は日野から高尾を目指すことに。駅を出るといきなり長い上り坂を歩くことになります。この辺りは日野台の名の通り、多摩川を望む丘陵地で上りきるとその名も大坂上。すでにストレッチになったのでは声が出るほど。日野と言えば日野自動車の工場が大きな敷地を占めています。浅川に架かる大和田橋を渡り八王子の市街地へ。永福稲荷神社で力士像を眺めながらのランチタイム。八王子駅前に近い大鳥神社で小休止、武田信玄公の娘だった松姫が遺髪して過ごした信松院に入り墓所を見学、リーダーから詳しい説明を聞きました。そこからは千人同心屋敷跡を経て、陽が傾き“高尾嵐”の冷気が漂う陵南公園でクールダウン、ゴールの高尾駅に到着しました。

次回からは街中を離れ山越えコースになりますが、いよいよこれからが甲州街道の本番。文字通り甲州を通り信州諏訪まで続くこの道、南アルプスや八ヶ岳からパワーを貰いながらゴールを目指すことになります。

<フォトレポート 小島>



江戸から十二里「竹の花一里塚」で。この塚の左方には江戸時代の力士「八光山権五郎」の像があった。



朝の日野駅改札前。リーダーはゆっくりと登場。



地元で知られる鯛焼き屋はまだ開店前でした！



大坂西公園で熊坂さんのストレッチで硬い身体をほぐす。



平山L&畠SLから本日のコース説明。(大判の地図を貰う)



日野自動車正門前でリーダーの説明。



敷地内には一里塚。塚自体は見当たらず。



かつてのルノー4CV。



日野コンテッサクーペ1300。



今でも通用するデザインがあった。

※今ではトラック・バスの日野自動車、昔は乗用車も作っていました。特にルノーはタクシーで知られた名車。(HP等より引用)



気温が上がって暖かくなってきた。



街道脇には「豆腐のうかい」もある。



青看板に甲府の文字が出てきます。



浅川沿いには伝統あるホテルが建っていました。



大和田橋を渡りここから八王子市街に入ります。



竹の花公園の一角には一里塚があった。



横の永福稲荷神社の地元出身力士像。



神社の境内をお借りしここでランチタイムとなった。



正面から暖かな陽を浴びて皆さんもほっこり！



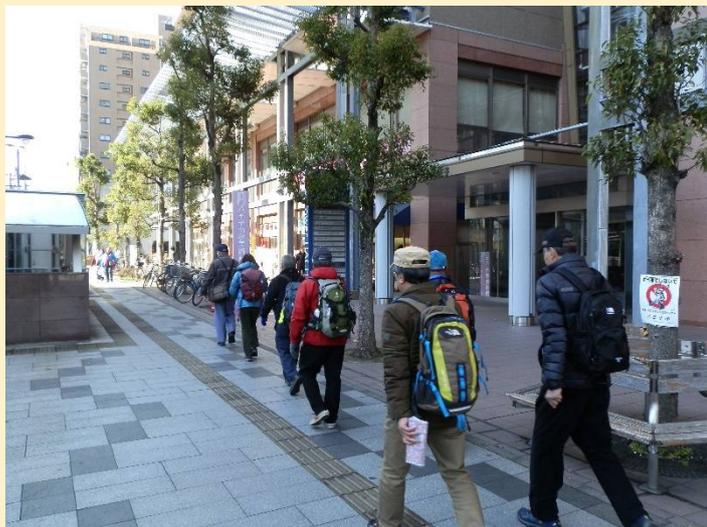
八王子駅から近い場所の大鳥神社。



鳥居を兼ねた二本の銀杏の木。



賽銭をあげ参拝を終えて気分爽快？



中心街の道は歩道も広く歩きやすい。



今はその面影もない八王子宿跡石碑の前で説明を聞く。



大久保長安の陣屋跡があった産千代稻荷。



奥には記念館がありますが中身はないようで・・・



信松院に到着しました。ここには武田信玄の娘の松姫(信松尼)が祀られています。奥にはもう紅梅が咲いていました。

●松姫：松姫は7歳のとき、織田信長嫡男の信忠11歳と婚約したが、1573年(元龜3年)、両家は交戦状態(三方ヶ原の戦い)となり婚約も破棄された。その後武田家は天目山の戦いで滅亡、本能寺の変で信忠が亡くなる悲報が続き松姫は心源院に移り出家した。



信松院を出て甲州街道の桜横町立体を潜る。



追分交差点の歩道橋を渡ります。左20号、右は陣馬街道。



歩道橋を下ると八王子千人同心屋敷跡の碑があります。



こと細かく説明文が並んでいますが読み切れず！

●八王子千人同心：1590年に北条氏照が城主だった八王子城が豊臣秀吉の関東制圧で落城し、徳川家康が江戸への入府の際に、武蔵国多摩郡八王子（現・東京都八王子市）を甲斐・武蔵の国境警備の重要拠点、敵の侵入を守備する重要な砦と考えました。滅亡した甲斐武田家の家臣達、約250人を八王子城下や甲州道の警備のために現在の千人町に配置し、次第に500人に増え、やがて1000人に増え「千人同心」と呼ばれるようになりました。八王子の甲州街道と陣馬街道の分岐点に広大な敷地が与えられ、現在の八王子市千人町に、千人頭の屋敷と千人同心の組屋敷があったと言われています。



浅川に架かる南浅川橋を渡り陵南公園に向かう。



陽も傾きかけて冷えてきた。早く高尾駅に着きたい！



熊坂さんのクールダウンで締める。疲れた〜〜



疲れも見せないリーダーは流石です！「歩数は駅で・・・」



前方の道を行くと、その先には八王子城跡があります。



高尾駅に到着。平山L・畠SL&皆さんお疲れ様でした！



※この回から参加の新会員山本さん。

<今日の一言>

仕事ではよく来ていた八王子ですが、こうしてポイントを辿って歩いてみると、何気なく見ていた風景の中にも歴史の重みを感じられ、味わい深いものがありました。東海道に比べると内陸を通る地味な甲州街道ですが、信州と江戸とを結び産物と共に人馬が行き来する姿が目に見えような一日でした。次回からはこのシリーズのヤマ場コースへと繋がります。

END